

カプセルを排除した「シェル(殻)構造」で、球型から再構築するザクヘッドが登場

エクシード モデル ザク ヘッド

『機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD』

2017年2月中旬より全国のカプセル自販機で順次発売

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、機動戦士ガンダムシリーズに登場するモビルスーツ「ザク」の頭部を精密に再現したディスプレイモデル『機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD』(1回 500円・税 8%込、全 3種)を、カプセル自販機専用商品(ガシャポン)として2017年2月中旬より順次発売します。

本商品最大の特徴は、カプセル自販機特有のプラスチックのカプセルを排除し、球状の商品がそのまま自販機から出てくる「シェル(殻)構造」を採用している点です。

保護用のシェルを外すと、球体内部は組立用のパーツで構成されており、パーツの展開や組み替えを行うことで、ザク頭部のディスプレイモデルが完成します(詳細次頁)。

規定のカプセルサイズにとられない「シェル構造」により、パーツのボリュームアップが可能となり、展開後の商品サイズは前後幅約100mm、全高約65mm(※アンテナを除く)と、ガシャポン史上最大級のサイズ感を実現しています。

ワンコインで手軽に購入できる、造形・ギミックともに本格的なディスプレイモデルとして、「機動戦士ガンダム」ファンの30~40代の男性だけでなく、普段カプセル玩具を購入していない新規層の獲得を狙います。主な販売ルートは全国の玩具売場、量販店などに設置されたカプセル自販機です。



『機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD』

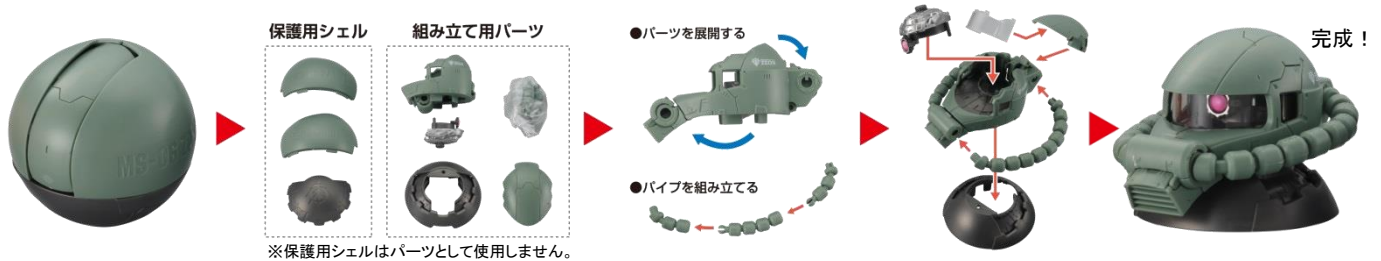
2017年2月中旬より順次発売、1回 500円・税 8%込、全 3種

画像左から:MS-06S シア専用ザクII、MS-06F 量産型ザクII、MS-06R-1A 高機動型ザクII(黒い三連星機)

『機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD』商品概要

＜展開手順＞

- ①球状の商品から「保護用シェル」を取り外すと、ザクヘッドの頭頂部、台座となる部分が出てきます。
- ②本体と、パイプなどのパーツが入った袋を取り出します。
- ③本体下部からモノアイユニットを取り外して正しい位置に付け替え、パイプ基部や後頭部パーツを展開します。
- ④頭頂部パーツ、透明パーツ、パイプを取付け、台座にセットして完成です。

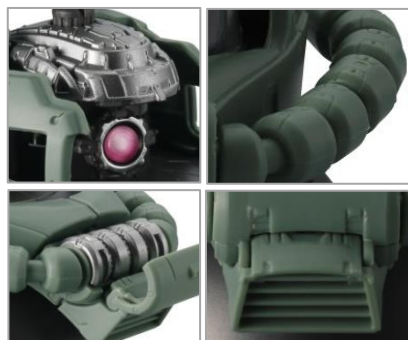


＜ギミック＞



- 頭頂部、パイプ基部の開閉に加え、モノアイの可動ギミックを搭載しています。

＜造形＞



- 外装のみならず内部のメカニック部分にまで精密なディテールを再現しています。

＜サイズ＞



- 前後幅約 100mm、全高約 65mm と、ガシャポン史上最大級のサイズ感を実現。シャア専用ザク II はアンテナまで含めると全高約 100mm。

＜ラインアップ＞



MS-06S シャア専用ザク II



MS-06F 量産型ザク II



MS-06R-1A 高機動型ザク II(黒い三連星機)

商品名	機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD	発売日	2017年2月中旬より順次発売
メーカー希望小売価格	1回 500円・税8%込	サイズ	前後幅約100mm、全高約65mm(※アンテナを除く)
対象年齢	15歳以上	主な素材	PC、ABS
ラインアップ(全3種)	MS-06S シャア専用ザク II MS-06F 量産型ザク II MS-06R-1A 高機動型ザク II(黒い三連星機)		
主な販売ルート	全国の玩具売場、量販店などに設置されたカプセル自販機		

ガシャポン 『機動戦士ガンダム EXCEED MODEL ZAKU HEAD』ホームページ: <http://gashapon.jp/gundam/assembly/>

バンダイ ホームページ: <http://www.bandai.co.jp>

※本資料に記載されている情報は2017年1月11日現在のものです。 ※「ガシャポン」はバンダイの登録商標です。